



ことばがきみの はねになる

2026・第68回 こどもの読書週間 4/23～5/12



4月23日は「子ども読書の日」

図書室や図書館に出かけてみませんか。

◆読書におすすめ！科学の本

日常の「なぜ？」を解き明かす1冊に出会えば、世界の見方が少し変わるはずです。

うちどく
家読（家庭内での読書活動のこと）を市では奨励しています。ぜひ家族で読書を楽しんでください。



『子どもサピエンス史』

生命の始まりからAIまで』

著：バングト・エリック エングホルム

ヨナ・ピョルンシェーナ

絵：久山葉子 NHK出版

スウェーデン発、楽しすぎる人類史。

大人にもおすすめ。



『NHKカガクノミカタ1』

編：NHK「カガクノミカタ」

制作班

絵：ヨシタケシンスケ

NHK出版

自分だけの「フシギ」、見つけよう！

『バッタを倒しにアフリカへ』

著：前野ウルド浩太郎 光文社新書

人類のため、そして「バッタに食べられたい」という自身の夢を叶えるために。昆虫学者である著者が、バッタ被害を食い止めるため単身サハラ砂漠に乗り込み、バッタと大人の事情を相手に繰り広げた死闘の日々を綴る。

『ロウソクの科学』

著：ファラデー

訳：竹内 敬人 岩波書店

1本のロウソクに始まる19世紀イギリスの大科学者ファラデーの伝説の講演。



『ソフィーの世界』

著：ヨースタイン・ゴルデル 訳：池田 香代子

NHK出版

ある日、14歳の少女ソフィーのもとに消印も差出人の名もなく、たった1行「あなたはだれ？」と書かれた手紙が舞い込んだ。その日からソフィーの周りでは奇妙な事が…。哲学ファンタジー。



『はたらく細胞』

原作：清水茜、原田重光、初嘉屋一生

脚本：徳永友一 文：時海結以 講談社

真面目で健康的な生活習慣の高校生の日胡(にこ)の体内の細胞たちは、いつも楽しくはたらくている。ある日、日胡の体内で異変が起こる。このままでは日胡の体が危ない！日胡の未来をかけた、細胞たちの戦いが幕を開ける！

紹介されている本は図書館で借りられます！

安中市図書館	TEL 381-0529 お休み：火曜日 ★読み聞かせ 第2土曜日 10:00～10:30 場所:安中文化センター談話コーナー
安中市 松井田図書館	TEL 393-4402 お休み：月曜日 ★読み聞かせ 第1土曜日 14:00～ 場所:松井田文化会館1階和室